



鹿角高校進路通信

第2号 秋田県立鹿角高等学校進路指導部

令和7年7月22日発行

各学年の活動より

<1年生> 社会人講話 7月3日(木)

鹿角地域の事業所に勤める方々や鹿角地域で勤務されたことのある方々を講師として招き、講話をしていただきました。生徒は希望する2つの分野の講話を聞くことができました。講師の方々は次のとおりです。

講師所属	講師	講師所属	講師
かづの厚生病院	田口 玲子 様	株式会社キャッツ電子設計	高橋 史 様
	奈良 悦子 様	株式会社浅利佐助商店	諏訪 裕二 様
鹿角市児童センター 鹿角市子ども未来センター	廣嶋 崇子 様	株式会社青山精工	青山 亜起菜 様
	佐藤 美穂 様	株式会社石川組	泉澤 晃 様
三条市立大学 (前 鹿角市日本語学指導員)	堀 緑 様	小坂製錬株式会社	井出 幸伸 様
	(※オンラインで実施)		

～生徒の感想より(一部)～

・看護師は思っていたより忙しく、しかしとてもやりがいのある仕事だと思いました。講師の話で、生涯通して働けて、全国どこでも働けることが分かり、自分が働きたい場所で働くことができ素敵な仕事だと思いました。また、認定看護師は一般の看護師より知識や技術が身に付きキャリアアップにつながると知り、自分の力を一層高められることに魅力を感じました。仕事に就いてからも常に学習が必要との話を聞き、大人になってからも学び続けることが、看護師になるにあたって大事なことだと分かりました。これからも将来のために学び続ける力を身に付けていきたいです。

・鹿角市が行っている子育て支援事業に加え、やりがいや子どもを支える上で大切なことなどを学ぶことができました。また、必要な資格や力などを教えていただき、自分の将来のヒントにすることができてよかったです。私は将来、子どもと関わったり何かを教えたりする職に就きたいと考えているので、今回学んだことを心に留めて、進路選択にも役立てていきたいです。

・国によって考え方が異なることが分かった。ハンガリーの人たちは質素な生活だからこそ不便さを楽しんでいるということを知り、驚いた。私たちににとっては嫌だと思っていることも、楽しいと思えば人生もっと豊かになるだろうなと思った。夢をかなえるには夢を口に出すことが大切だと学んだ。そうすれば自分を後押ししてくれる人たちとのつながりが生まれるだろうから、そのつながりを大切にしたいと思った。

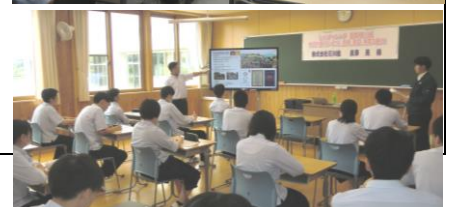
・講座に参加してみて、身近なところに世界でも活躍している会社があると分かった。この会社は開発・設計から製造までを全て自社で行い、全てがオリジナルの自社ブランド商品だということを初めて知った。将来どの会社で働くことになってもコミュニケーション能力は必要なことだと学ぶことができた。

・味噌と醤油を年間通して作るのは激レアなことに驚きました。また、味噌や醤油を作る上で原料の確保が問題だとおっしゃっていて、今は米が不足しているので、その中でどうやって作っていくのか難しいなと思いました。今だけのことではなく過去にもあったと思いますが、それでも対応してきた柔軟性があるからこそ100年以上もおいしい商品を作れるのだなと思いました。

・今日話してくれた社長さんは、高校生のときから海外で生活した経験があり、海外で生活したいという気持ちがありながら、お父さんからの願いをきっかけに地元の良さに気づけたり、貢献したいという気持ちになれたりしたのはすごいと思いました。「何かをしたい」や「何かのために」という気持ちが大切で、それで人生が変わることもあると分かりました。

・建設系の仕事はどちらかというと中年男性が多い仕事だと思っていましたが、実際は若い世代の方も多いことや、今の時代は最先端の機械を使っているため肉体労働も減ってきていることが分かりました。身近なところでのボランティア活動も行っており、それによって私たちが支えられていることが分かり、感謝しないといけないなと思った。

・働くときに、その会社の情報を引き出すことはとても大事なのだと分かった。給与のことだけでなく、その会社はどんなことをするのかなど、様々な情報を得ていきたいと思う。今日のお話を聞いて、今の自分ができることは、勉強すること、自分が何に興味があるのかを見つけることだと思った。自分が社会人になったら何をしたいのか、何をやりがいとするのかなどを、今のうちから考えておきたい。



<1年生> 「海外留学を知る」 6月5日（木） 「どごさデモ」 出前講座 7月10日（木）

1年生の探究活動（Planting Time）は「探究方法を習得し、社会について学ぶ」ことを目的としています。職業・学問研究として行った「海外留学を知る」では、高校時代に海外留学を経験した方や国際教養大学の学生による留学の体験談を聴き、異文化に触れることの意義などについて考えました。また、8講座の中から1講座を選んで受講した鹿角市の「どごさデモ」出前講座では、鹿角市の魅力や鹿角市が抱えている課題、実際に取り組まれている施策等について学びました。

職業・学問研究「海外留学を知る」(6/5)



「どごさデモ」出前講座(7/10)



<2年生> インターンシップ 7月15日（火）～17日（木）

7月3日（木）には講師の方を招いてマナー講習を行い、実施日までに、インターンシップを行う事業所に電話をかけて必要事項を確認しました。3日間の就業体験はもちろんのこと、事前準備・事後学習等も含め、一人一人が「働くこと」について考えを深め、これからの進路活動にとって大変貴重な経験ができたと思います。

マナー講習(7/3)



インターンシップ激励会(7/14)



インターンシップ



<3年生> 探究発表会 6月22日（日）※鹿フェス（学校祭）

3年生人文探究コース・理数探究コースの探究発表会が行われました。これまでの「総合的な探究の時間」を中心に、それぞれが設定したテーマに基づいて情報を収集したり、収集した情報を分析したりする探究活動に取り組んできたことをスライドやポスターにまとめ、鹿フェスの一般公開に合わせて発表しました。家族や友人、先生方も来場し、各自の発表の最後には質疑応答も行われました。

ポスター発表



スライド発表



<3年生> 就職活動セミナー 7月3日（木）

「就職活動セミナー」は、秋田労働局が実施する若年者地域連携事業として、株式会社東京リーガルマインド若年者地域連携事業事務局が運営している事業です。3年生の就職希望者に対して、当日は講師の先生方をお招きし、高校生の就職を取り巻く社会の状況や応募書類に関するお話をいただいたり、模擬面接を行って面接に臨む際に留意したいことについて教えていただいたりしました。

